



次世代エネルギー 水素化マグネシウム (Mg H₂)の時代

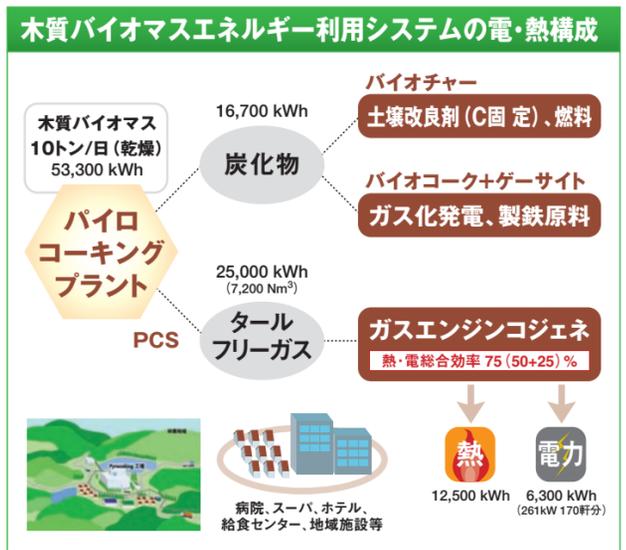
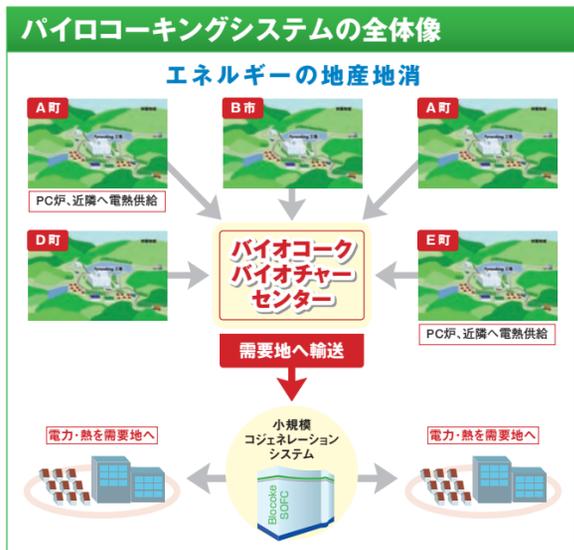


水素化マグネシウム (Mg H₂)

発電能力：4.5kWh/kg (MgH₂)

Mg H₂は
安全・経済的・資源は豊富
安全に持ち運び可能な水素エネルギー

バイオコーク技研株式会社



環境大臣賞 平成21年6月20日

「木質バイオマスを全量燃料にするパイロコッキング技術」の開発

- 林 潤一郎 九州大学 教授
- 上杉 浩之 バイオコーク技研(株) 代表取締役社長

事例の概要

バイオマスの熱分解により生成するタール蒸気をナノポーラス固体の表面で迅速に分解し、バイオマスをクリーンガスとタールフリー炭化物(バイオコーク等)に変換するパイロコッキング技術を開発した。バイオコーク等は、自重の20%以上の水素を発生する特徴を有し、容易に安価で運べる有望な水素源にもなる。

具体的成果等

北海道下川町森林組合等との協力体制で実施。木質バイオマスをバイオマス資源集積サイトにおいて燃料として利用しながら、同時に、バイオ燃料需要地に供給可能な高品位燃料・素材も生産するコジェネレーションシステムを構築している。



お問い合わせ先 **バイオコーク技研株式会社**
URL : <http://www.biocokelab.com/>

会社概要

代表取締役社長	上杉 浩之
本社	東京都港区海岸1丁目7-8 東京都立産業貿易センター TLIC 623号室
沼津事業所	静岡県沼津市大岡 (2009年10月開所)
下川研究所	北海道上川郡下川町 (2007年10月開所)
設立	2006年3月2日
資本金	1億495万円(2009年8月現在)
資本準備金	4,995万円
事業内容	1. 水素吸蔵合金の製造・販売 2. 木質系バイオマスを原料とする熱・電変換システムの製造・販売 3. グリーン水素製造装置の製造・販売 4. 高温熱流体解析コンサルタント業務
特許	12件出願済(内、3件査定、2件審査請求/海外出願中)